

下野市制施行 10 周年記念市民提案事業一覧

(市民協働推進課)

NO	事業名および事業内容 (数字) は、見込み数	団 体 名	実施日	補 助 申請額
1	歴史探訪健康ウォークラリー事業 市内外に周知を図り参加者を募集。ウォークラリー(5コース)を通じて、健康づくりの啓発、歴史・文化の魅力発信、市ブランド品のPR。(150名、40チーム)	栃木県シルバー 大学校同窓会ウ ォークラリー実 行委員会	5/23	140,000
2	国分寺少年剣友会創立 40 周年記念大会 県内の剣道団体を招待する大会を開催。市制 10 周年・観光名所等を印刷したクリアファイル及び市パンフレットを配布し、地域資源を発信する。(800名)	国分寺少年剣友 会	7/5	146,000
3	おまつり音頭創作とおひろめ事業 小中学生から子ども目線による歌詞を募集。曲・振付を作成し、エコライフ祭りにて音頭と踊りを発表。グリーンタウン地域に広め郷土の愛着心を高める。(来場者 3,000名) また、市内保育園・幼稚園・小学校等へ普及促進に努める。	エコライフまつ り実行委員会	7/25	300,000
4	しもつけ親子フェスティバル事業 市内7つの幼稚園が連携協力し、乳幼児から小学3年生まで子をもつ若い世代の保護者(親子)にスタンプラリー・クイズ・カルタを通し、地域資源など市の魅力を発信するイベントを開催。 また、園長による子育て相談コーナーを設置し、若い世代の子育てをサポートする。(2,000人)	下野市幼稚園連 合会	8/1	300,000
5	男女共同参画啓発事業 講演会を開催し、男女共同参画社会づくりのため普及啓発活動を行う。 パネルディスカッションでは、市条例制定等の取組みを説明予定。気軽に楽しみながら参加できるように開催方法を工夫し、男女共同参画社会の実現を目指す。(200人)	下野つばさの会 (旧とちぎつば さの会下野支 部)	8/1～ 3/31	300,000
6	吉田村まつり事業 まつりを通し、地域住民のふれあいと市内外へ地域ならではの魅力を発信するまつりを開催。 市内若手農家による地域野菜の販売、風情のある軽音楽、子供向けのワークショップの開催、雑貨屋、飲食店の出店など地域の魅力を発信し、郷土愛の醸成と地域活性化を図る。(1,000人)	吉田村まつり実 行委員会	10/4	300,000

下野市制施行 10 周年記念市民提案事業一覧

7	<p>ゆうがお混声合唱の集い</p> <p>近接市において活動する混成合唱団を市に招聘し、合唱の集いを開催。</p> <p>他市との交流を深めるとともに地域資源などの発信により、広域連携の進展に資する。(300人)</p>	下野混声合唱団	11月～ 1月 (1回)	300,000
8	<p>祝下野市制施行 10 周年記念第 7 回グリムの森イルミネーション事業</p> <p>6 回の実績により昨年度市内外者約 9 万人の来場者を迎えた。</p> <p>入口エントランスのイルミネーションをリニューアルし、祝下野市制施行 10 周年及びお菓子の家のイルミネーションを作成しグレードアップを図る。また、石橋駅西口にもイルミネーションを飾る。</p> <p>周知方法は 500 枚のポスター及び 1 万枚のリーフレットを作成し、市の良さ魅力及び市ブランド（地域資源）を市内外へ周知する。(10 万人)</p>	下野市ウィンター活性化推進協議会	11/29～ 1/3	300,000
9	<p>しもつけご当地グルメの推進と市民発信型の PR 事業</p> <p>市特産物のかんぴょうやごぼうを使用し、ご当地グルメとして団体公募の中から選ばれた「かんぴょう & ごぼうフライ」を市内のイベント等に出店・販売し地域活性化に努める。(約 3,000 人)</p> <p>ご当地グルメとして市民ファンをつくり、クチコミや SNS により市内外へ発信できるよう市民の協力を得て推進を図る。</p> <p>今後は、市外のイベント参加・ブランド認定に努める。</p>	石橋商工会青年部	交付決定日～ 3/31	300,000
10	<p>しもつけディグリング事業</p> <p>市民や観光客が市の歴史文化施設等を自転車により回遊できるマップを作成し、市の魅力を市内外に発信。</p> <p>マップには、駅を中心に 10 コース以上を設定し、写真や距離、所要時間を表示。余白には、コース内の飲食店や地域の特色などを記載する。観光協会が設置しているレンタサイクル所（JR 3 駅・ポップ館・道の駅等）に設置してもらい活用・充実を図ってもらう。</p> <p>マップは 1 万枚印刷（約 15,000 人）</p> <p>【ディグリング】とは、物事を発掘・探究する意味のディグ (Dig) とサイクリング (Cycling) をかけ命名。</p>	(企業) アンプワークス (一級建築士事務所)	交付決定日～ 3/31	300,000

平成 27 年度 市民活動補助事業一覧

資料 1 - 2
(市民協働推進課)

No.	事業名および事業内容 (数字) は、見込み数	団 体 名	コース (実施月等)	補 助 申請額
1	いのちのおはなし事業 市内の幼稚園、小学生を対象に出産等に関する体験型の出前授業を行い、命の大切さを子ども達に伝える活動を行っていく。(500人)	えがおのたまご	継続 (6月～3月)	300,000
2	婚活イベント事業 独身男女に出会いの場を提供し、結婚後下野市への定住促進と図る。また、恒例事業として定着を目指す。 募集定員男性20名女性40名(男性参加者は、市民限定。)	石橋ライオンズクラブ	新規 (6/14 1回)	100,000
3	ジャコウアゲハの保護事業 ジャコウアゲハの餌であるウマノスズクサを適正に管理することにより、絶滅の危機にあるジャコウアゲハの数を増加させ、市内の自然を豊かにしていく。 また、吉田西小学校のビオトープにウマノスズクサを移植し、児童達にジャコウアゲハを観察する機会を提供し、自然と郷土を愛する心を育む活動を行っていく。(40人)	下野市自然に親しむ会	継続 (通年)	100,000
4	こどもの健全育成事業 友愛館と健康広場を活用して、日本の伝統的な行事の意義や昔遊びの良さを子供たちに教えながら交流を深める。 地域住民との交流と伝統文化の向上を目指す。(480人)	東方台地コミュニティ推進協議会	新規 (通年)	100,000
5	お囃子会の復活と継承 伝統芸能の復活継承・人材育成を通じて、大人と子ども、老若男女、新旧住民の交流連携、他団体交流を図り、明るく住みよい地域づくりを目指す。(300人)	仁良川コミュニティセンター推進協議会	新規 (通年)	100,000
6	しもつけマーケット事業 地域の活性化、地域住民の世代を超えた幅広い交流、地域商業の認知向上を目指し、地域住民による地域住民のためのイベントしもつけマーケットを開催。 他イベントとの連携、市内を中心とした商店、アーティスト、農作物生産者等の出店協力によって、物販、ワークショップ、展示、発表等を行っていく。(1,500人)	シモティ	継続 (通年)	300,000

7	<p>おこと体験ワークショップ事業</p> <p>伝統音楽文化の継承のため、主に小中学生を対象に箏（こと）の体験ワークショップを開催する。箏（こと）の歴史や楽器の説明。</p> <p>子どもたちとの交流を取り入れながら、箏（こと）の音色の美しさを実際に体験する講座やコンサートの開催。</p> <p>(30人)</p>	箏・樹陽会	継続 (9月)	66,000
8	<p>けやきサポーター事業</p> <p>障がいのある人もない人も当たり前暮らせる地域社会の実現を目指す。地域ぐるみで市内の障がい児童の活動を見守り、支えていくため、活動を行う。</p> <p>「ダンス教室」、保護者の交流の場としての「学習会」、療育に対する情報提供の場としての「発達育児相談」を行っていく。</p> <p>(250人)</p>	けやきサポーター	継続 (通年)	224,000
9	<p>下野天平フェスティバル来場者数増員計画</p> <p>天平の丘の自然を活用し花見以外にも人の流れをつくるイベントの開催。大人から子どもまで様々な人が楽しめる音楽・芸術を通じて地域活性化を図る。</p> <p>(500人)</p>	下野天平フェスティバル実行委員会	新規 (5月～3月)	100,000
10	<p>体験 広報しもつけ 読み解く技術ダイジー版CD作成</p> <p>広報しもつけを聴覚障害者へどのように伝え音訳CDを作成しているのか、体験活動を通じてその必要性を理解してもらう。この活動を通し、音訳ボランティアに興味をもち活動に参加する人材を育成する。</p> <p>(15人)</p>	音訳ボランティアこだま	新規 トライコース 5回	40,000